

# 調整特性パターン

○ ここまでフィルター技術が進化した！ 待望のフィルター登場！ ○  
 特許取得 特許第4171445号 UHF可変トラップフィルター  
 サイトウ共聴特殊機器株式会社 TEL052-901-4151(代) http://www.saito-com.co.jp/

『UHF可変トラップフィルター』調整特性の品番明記及び特性イメージを解説します。

## <調整パターン>

- A. 完全合成特性＝トラップ波形
- B. 近接合成特性＝バンドエリミネイト(BEF)波形
- C. 単独特性＝2ポイント分離減衰波形

大きく分けて上記3タイプの特性へ調整することができます。

\* 可変移動範囲: 「TF-1K」=U13～19ch、「TF-2K」=U19～28ch、「TF-3K」=U28～42ch、「TF-4K」=U41～62ch



減衰帯域の成分(アナログorデジタル)によって異なる  
 細かな調整要望にお応えするパターンバリエーションを  
 ご案内します。

☆希望調整パターンのご指定で“短納期対応”を実現☆



## 【参考調整波形データ例(単体)】

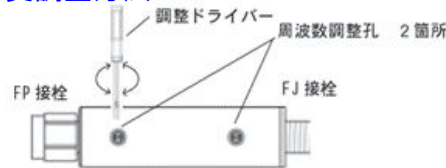
ここでは参考例として「TF-2K」(可変移動範囲:U19～28ch)での特性イメージを掲載します。

※各品番及び調整周波数帯域によっては多少のバラツキがあります。

### ●参考波形マーカー

- △ 1: 530MHz △ 2: 536MHz △ 3: 537.25MHz
  - △ 4: 539MHz △ 5: 541.75MHz △ 6: 542MHz
  - △ 7: 543.25MHz △ 8: 548MHz
- (Center: 539MHz、Span: 30MHz、Scale: 5dB)  
 ※横2柵で1チャンネル分(6MHz)

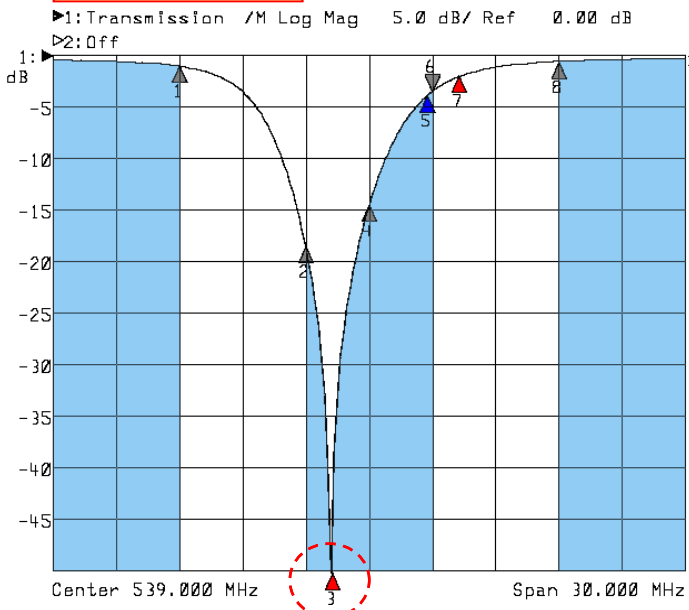
### ●可変調整方法



<参考>  
 調整ドライバー  
 サイズ  
 ⊖ 2.0 × 0.30  
 (マイナス) 六角  
 ※調整ドライバーを廻す際  
 力の向きにしてください。

### パターン A-1

品番  
 TF-2K(537.25)

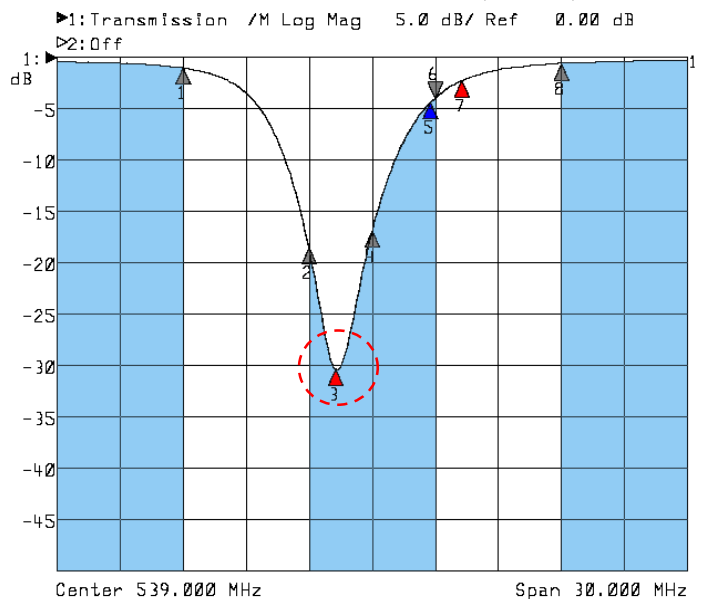


### ●解説

希望周波数をピンポイントで共振減衰(35dB以上)  
 させます。  
 ※温度湿度変化で変動することがあります。

### パターン A-2

品番  
 TF-2K(537.25)



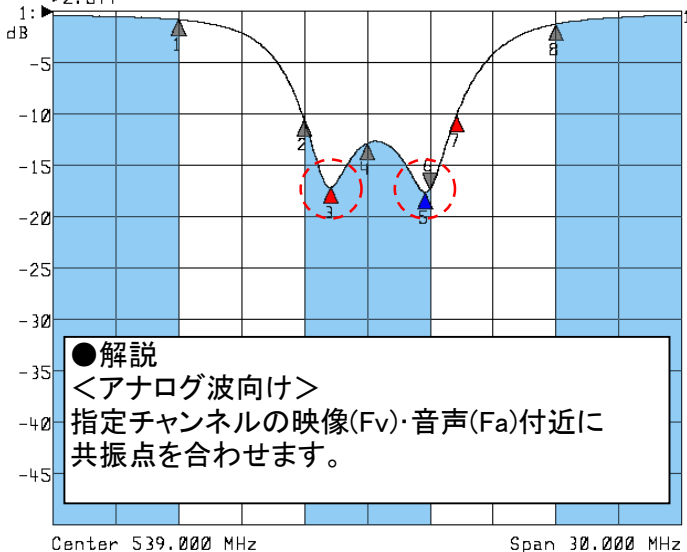
### ●解説

パターンA-1同様、希望周波数の共振減衰を  
 温度湿度変化に対する予防処置として、共振点を  
 微小に離れた安定合成特性です。(推奨波形)

**パターン B-1**

品番  
TF-2K(U24)

▶1: Transmission /M Log Mag 5.0 dB/ Ref 0.00 dB  
▶2: Off

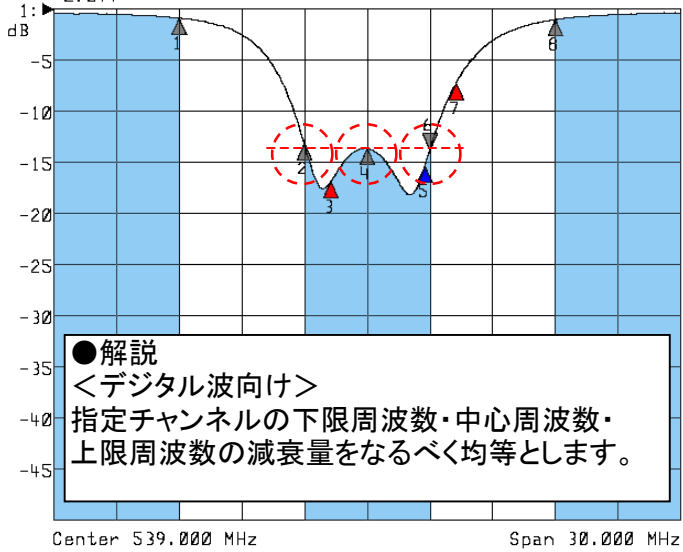


●解説  
 <アナログ波向け>  
 指定チャンネルの映像(Fv)・音声(Fa)付近に  
 共振点を合わせます。

**パターン B-2**

品番  
TF-2K(U24)

▶1: Transmission /M Log Mag 5.0 dB/ Ref 0.00 dB  
▶2: Off

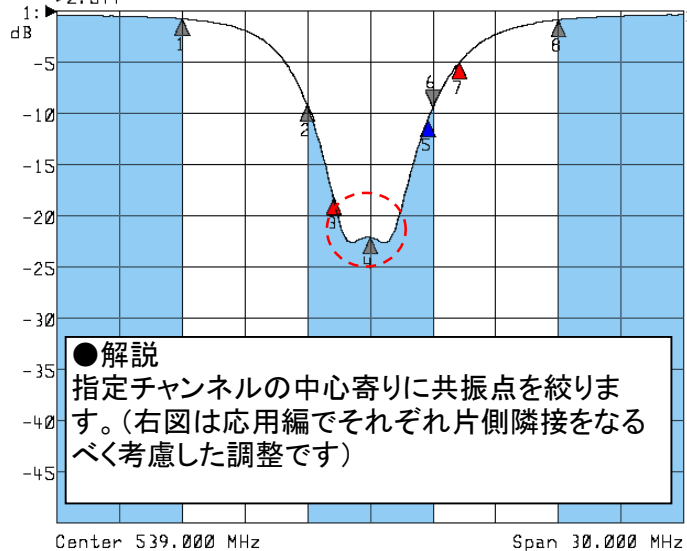


●解説  
 <デジタル波向け>  
 指定チャンネルの下限周波数・中心周波数・  
 上限周波数の減衰量をなるべく均等とします。

**パターン B-3**

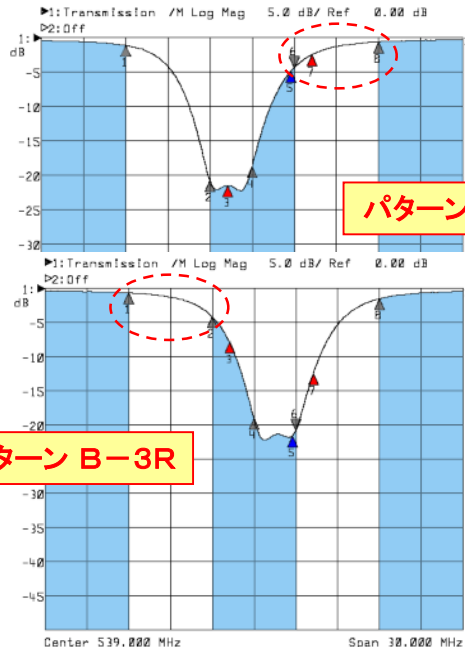
品番  
TF-2K(U24)

▶1: Transmission /M Log Mag 5.0 dB/ Ref 0.00 dB  
▶2: Off



●解説  
 指定チャンネルの中心寄りに共振点を絞ります。  
 (右図は応用編でそれぞれ片側隣接をなるべく  
 考慮した調整です)

**パターン B-3L**

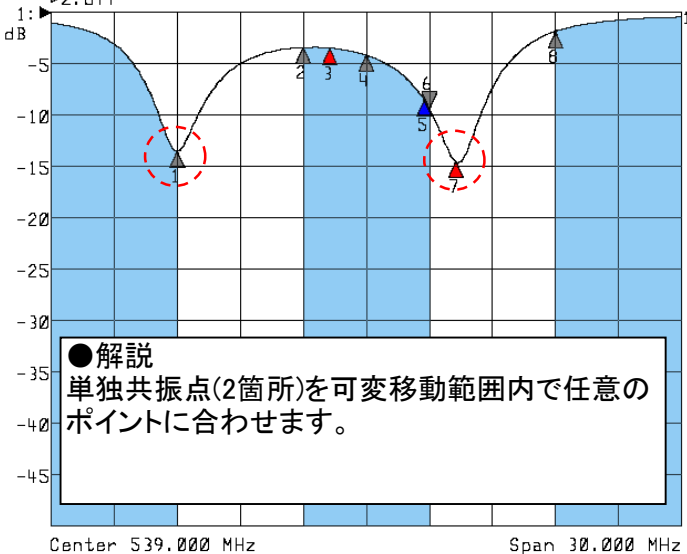


**パターン B-3R**

**パターン C**

品番  
TF-2K(530/543.25)

▶1: Transmission /M Log Mag 5.0 dB/ Ref 0.00 dB  
▶2: Off

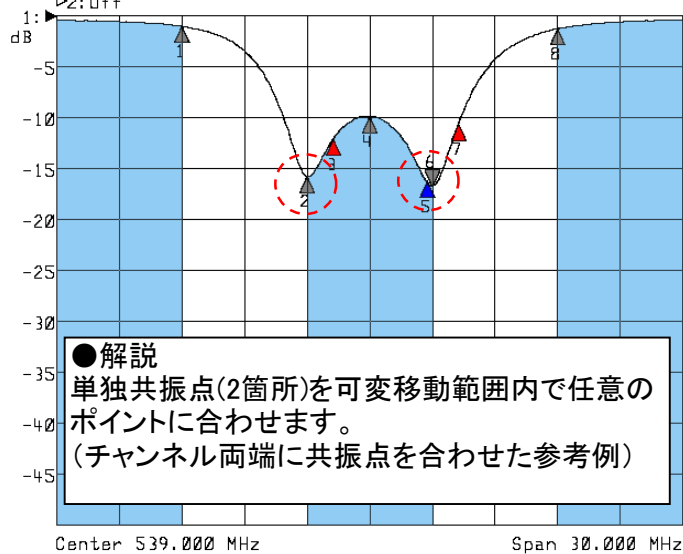


●解説  
 単独共振点(2箇所)を可変移動範囲内で任意の  
 ポイントに合わせます。

**パターン C**

品番  
TF-2K(536/542)

▶1: Transmission /M Log Mag 5.0 dB/ Ref 0.00 dB  
▶2: Off



●解説  
 単独共振点(2箇所)を可変移動範囲内で任意の  
 ポイントに合わせます。  
 (チャンネル両端に共振点を合わせた参考例)